

2026 年 9 月 10 日 (No.sh0499)

## キューピー スペシャル サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2027 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団



「ニューイヤー・コンサート 2026」より

### サントリーホール開館 40 周年を祝う特別なニューイヤー・コンサート ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団が届ける本場ウィーンからの贈り物

サントリーホールは、恒例の「**キューピー スペシャル サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2027**」を **2027 年 1 月 1 日 (金・祝)、2 日 (土)、3 日 (日) の各日 14:00 より**開催します。

1988 年より開催しているサントリーホールのニューイヤー・コンサート。1992 年からはオペレッタの殿堂として名高いフォルクスオーパー（国民劇場）の専属オーケストラ、**ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団(SOVOP)**を招聘し、本場ウィーンのエッセンスやウィーン・ワルツの演奏と、舞台をより華やかに彩るバレエで、サントリーホールの新春を告げる風物詩として 1992 年から 34 年にわたり多くのお客様に親しまれています。2027 年はサントリーホール開館 40 周年を祝う新作ファンファーレで幕を開け、誰もが耳にしたことのある名曲や、ウィーン・オペレッタを代表する名アリアの数々を、ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団が歌手やバレエダンサーと共にお届けします。楽しくユーモアあふれる極上のステージで、1 年の始まりを祝います。

今回は、2019/20 シーズンに当時最年少のアンサンブル歌手としてウィーン・フォルクスオーパー国民劇場の専属歌手となった**ソプラノ、ローレン・アーカート**が、SOVOP とのニューイヤー・コンサートに初登場します。**テノール**には、本公演に 2 年ぶりの登場となる**ズザボル・ブリックナー**を迎えます。**指揮**は、長年フォルクスオーパーの正指揮者として活躍し、作曲家としても高く評価される**グイド・マンクージ**が 3 年ぶりに新年を彩ります。また、ウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成された**バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン**より選抜された 2 組のペアによる華麗な舞踊も、このコンサートならではの見どころです。さらに開場時には、ブルーローズ(小ホール)にて楽団メンバー 6 名によるアンサンブルのプレ・コンサートを開催いたします。その時間帯のブルーローズは、ドリンク・コーナーとしてもご利用いただけます。コンサート開演前のひととき、ドリンクを片手にウィーンゆかりの演奏をお楽しみください。

※公演詳細はこちら（1 月 2 日、3 日の公演詳細はリンク内「シリーズ公演はこちら」）からご覧ください。

[https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20270101\\_M\\_2.html](https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20270101_M_2.html)

キューピー スペシャル  
サントリーホール ニューイヤー・コンサート 2027  
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団  
Kewpie Special  
Suntory Hall New Year Concert 2027  
Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

【日時】

2027 年

1 月 1 日 (金・祝) 14:00 開演 (13:00 開場) Friday, January 1, 2027 14:00 (Doors open 13:00)  
1 月 2 日 (土) 14:00 開演 (13:00 開場) Saturday, January 2, 2027 14:00 (Doors open 13:00)  
1 月 3 日 (日) 14:00 開演 (13:00 開場) Sunday, January 3, 2027 14:00 (Doors open 13:00)  
各日とも 13:20～プレ・コンサート 13:20- Pre-Concert on each day

【会場】 サントリーホール 大ホール / ブルーローズ (小ホール) (プレ・コンサート)

【出演】

ソプラノ : ローレン・アーカート Lauren Urquhart, Soprano  
テノール : ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor  
指揮 : グイド・マンクージ Guido Mancusi, Conductor  
ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien  
バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

【曲目】

マンクージ : サントリーホール 40 周年ファンファーレ (仮称)  
Guido Mancusi: Fanfare for the 40th Anniversary of Suntory Hall  
スッペ : オペレッタ『美しきガラテア』序曲  
Franz von Suppé: *Die schöne Galathée*, Overture  
レハール : オペレッタ『ロシアの皇太子』より「誰かがきつと」  
Franz Lehár: “Einer wird kommen” from *Der Zarewitsch*  
マンクージ : 『さくらワルツ』  
Guido Mancusi: *Sakura-Walzer*  
カールマン : オペレッタ『マリッツァ伯爵家令嬢』より「おいで ジプシー」  
Emmerich Kálmán: “Komm Zigan” from *Gräfin Mariza*  
ヨハン・シュトラウス II 世 : 『常動曲 (音楽の冗談)』作品 257  
Johann Strauss Jr.: *Perpetuum mobile, Musikalischer Scherz*, Op. 257  
ヨハン・シュトラウス II 世 : オペレッタ『ウィーン気質』より「これだけは許せない」  
Johann Strauss Jr.: “Das Eine kann ich nicht verzeihen” from *Wiener Blut*  
ヨハン・シュトラウス II 世 : 『シャンパン・ポルカ』作品 211  
Johann Strauss Jr.: *Champagner-Polka*, Op. 211  
ヨハン・シュトラウス II 世 : 『皇帝円舞曲』作品 437  
Johann Strauss Jr.: *Kaiser-Walzer*, Op. 437  
ホリク : 『一月一日～ヨハン・シュトラウス風』  
Johannes Holik: *Toshi no Hajime à la Johann Strauss*  
レハール : オペレッタ『ほほえみの国』より「君は私の心のすべて」  
Franz Lehár: “Dein ist mein ganzes Herz” from *Das Land des Lächelns*  
ヨハン・シュトラウス II 世 : 『トリッチ・トラッチ・ポルカ』作品 214

Johann Strauss Jr.: *Tritsch-Tratsch-Polka*, Op. 214

レハール：音楽喜劇『ジュディッタ』より「私の唇 それは情熱な口づけをするため」

Franz Lehár: “Meine Lippen, sie küssen so heiß” from *Giuditta*

ヨハン・シュトラウス II 世：『ルシフェル・ポルカ』作品 266

Johann Strauss Jr.: *Luzifer-Polka*, Op. 266

カールマン：オペレッタ『マリツァ伯爵家令嬢』より「我が愛しの人よ」

Emmerich Kálmán: “Mein lieber Schatz” from *Gräfin Mariza*

ヨハン・シュトラウス II 世：ワルツ『美しく青きドナウ』作品 314

Johann Strauss Jr.: *An der schönen, blauen Donau Waltz*, Op. 314

【主催】 サントリーホール

【協賛】 キューピー株式会社

【協力】 オークラ東京（1 月 2 日公演のみ）

【後援】 オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム東京／オーストリア政府観光局

【チケット料金】 各日共 S 席 16,000 円 A 席 14,000 円 B 席 12,000 円 U25 席 2,500 円

S ¥16,000 A ¥14,000 B ¥12,000 Under 25 ¥2,500

【チケット発売】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売 2026 年 9 月 12 日（土）10 時～9 月 18 日（金）

一般発売 2026 年 9 月 19 日（土）10 時～

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB [suntoryhall.pia.jp](https://suntoryhall.pia.jp)（24 時間受付）

※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB 会員は即日入会可）

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00、休館日、12/30～1/4 を除く）

サントリーホール窓口（10:00～18:00、18 時以降開演の公演開催日は開演時刻まで営業、休館日を除く）

※先行発売期間中は窓口での販売はございません

チケットぴあ [t.pia.jp](https://t.pia.jp)

イープラス [eplus.jp](https://eplus.jp)

ローソンチケット [l-tike.com](https://l-tike.com)

※U25 席はサントリーホールチケットセンター（WEB・電話・窓口）のみ取り扱い。25 歳以下、来場時に身分証提示要。お一人様 1 枚限り。

（ご注意）

- ・ 内容に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。公演の最新情報はホームページにて発表いたします。[suntory.jp/HALL/](https://suntory.jp/HALL/)
- ・ 就学前のお子様は同伴・入場いただけません。

**<サントリーホール×オークラ東京のスペシャル・コラボレーション>**

コンサートの余韻とともに、オークラ東京総料理長特製ディナーコースで華やかな新年の夜をお愉しみください。

**★1月2日公演限定新春特別ディナーコース付き S 席 33,000 円（税・サ込）**

日時：1月2日（土）終演後 16:30～受付開始／17:00～19:00 お食事

ディナー会場：オークラ東京 宴会場 平安の間（オークラ プレスステージタワー1 階）

■メニュー：フランス料理コースメニュー（ドリンク付き）

【前菜】サーモンのもろみ風味マリネ キャビアとスライスカリフラワー飾り

和風コンディメント入りサラダ ハーブが香るドレッシングにトマトのアクセント

【スープ】十種野菜のポタージュ

【メイン】国産牛フィレのブロックロースト 季節の温野菜

ほんのり甘いフォン・ド・ボーソース

【デザート】チョコレートソースとラズベリークリーム 苺のシャーベットを添えて

【ドリンク】食後のコーヒー又は紅茶

■ご予約受付：9月19日（土）10:00～

※定員（120名）になり次第締め切らせていただきます。

■ご予約・お問い合わせ：

オークラ東京 イベント係 03-3224-7688（月～金 10～17 時、祝日を除く）

<https://theokuratokyo.jp/ja/news/newyear-2027/>

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10～18 時、休館日を除く）

※取り扱い：電話・窓口のみ（電話はクレジット決済のみ）

※都合により内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

**【他都市公演】※公演の詳細については、各問い合わせ先へご確認ください。**

**キューピー スペシャル**

**ニューイヤー・コンサート 2027**

◎大阪公演

2027 年 1 月 5 日（火）フェスティバルホール（大阪）

お問い合わせ：フェスティバルホール 06-6231-2221

◎名古屋公演

2027 年 1 月 10 日（日）愛知県芸術劇場コンサートホール

お問い合わせ：東海テレビチケットセンター 052-951-9104

**ニューイヤー・コンサート 2027**

◎高崎公演

2027 年 1 月 7 日（木）高崎芸術劇場 大劇場

お問い合わせ：高崎芸術劇場チケットセンター 027-321-3900

◎長野公演

2027 年 1 月 9 日（土）ホクト文化ホール 大ホール（長野）

お問い合わせ：ホクト文化ホール 026-226-0008

◎可児公演

2027 年 1 月 11 日（月・祝）可児市文化創造センター ala 主劇場

お問い合わせ：可児市文化創造センター 0574-60-3050

## 【プロフィール】

### ■ソプラノ：ローレン・アーカート Lauren Urquhart, Soprano

アメリカ出身。2018 年に欧州に拠点を移し、2019/2020 シーズンより、当時最年少のアンサンブル歌手として、ウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手となった。これまでに、ニュルンベルク州立劇場でのドイツ・デビュー時含め、新作の初演を数多く行うとともに、ゾフィー（ばらの騎士）、ムゼッタ（ラ・ボエーム）など、またウィーン・フォルクスオーパーでは、2024/25 シーズンにはスザンナ（フィガロの結婚）、アンナ・ライヒ（ウィンザー城の陽気な女房たち）、アデーレ（こうもり）などを務めている。

### ■テノール：ズザボル・ブリックナー Szabolcs Brickner, Tenor

ブダペストのリスト音楽院で声楽とクラリネットの学位を取得。2004 年フェルッチョ・タリアヴィーニ国際声楽コンクールで 2 位入賞、08 年エリザベート王妃国際音楽コンクールで最優秀賞（クイーン・ファビオラ賞）受賞。バイエルン州立歌劇場、フランクフルト歌劇場、ハンガリー国立歌劇場など有名オペラ作品の主要な役を演じる。また、パリ管弦楽団、ラ・プティット・バンド、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団や、アダム・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ニコラ・ルイゾッティ、クルト・マズア、ギュンター・ノイホルト、大野和士など世界的マエストロと共演している。

### ■指揮：グイド・マンクージ Guido Mancusi, Conductor

1998～2002 年シェーンブルン宮殿室内管弦楽団首席指揮者、00～02 年ウィーン・トーンキュンストラー管弦楽団副指揮者。ウィーン芸術週間、クラングボーゲン、ロンドン古楽コンソートなどに客演。ウィーン室内歌劇場、エアフルト歌劇場などでも指揮している。02 年クラゲンフルト劇場の首席指揮者に就任。作曲家としても評価が高い。

### ■ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団 Symphonie-Orchester der Volksoper Wien

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団（SOVOP）は、オペレッタの殿堂「ウィーン・フォルクスオーパー」の歌劇場専属オーケストラ「ウィーン・フォルクスオーパー楽団協会」として 1917 年に設立。ウィーンゆかりの作曲家、シュトラウス一家、レハール、スッペなどのオペレッタ、ワルツ、ポルカは彼らの十八番であり、本拠地ウィーンの伝統と歴史を継承する正統派として聴衆を魅了し続けている。日本では、1994 年以来東京・名古屋・大阪を中心にウィーンらしい演出とプログラムによる「ジルヴェスター・コンサート」「ニューイヤー・コンサート」を継続的に開催し、幅広い世代から親しまれている。

### ■バレエ・アンサンブル SOVOP ウィーン Ballett Ensemble SOVOP Wien

ウィンナ・ワルツの研究と継承、および典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーを母体に結成されたバレエ団。今回も選りすぐりの 2 組のペアが、サントリーホール of the 舞台上に登場し、エレガントな宮廷舞踏と、時にコミカルな演出で舞台を盛り上げてくれる。

以上

## 【報道関係の方のお問い合わせ】

サントリーホール広報部 03-3505-1002

## 【チケットのお申し込み・お問い合わせ】

サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB [suntoryhall.pia.jp](http://suntoryhall.pia.jp)

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017（10～18 時、休館日を除く）